

# 那珂市議会だより

Naka City Assembly News



創刊号

平成17年5月10日発行

市内公共施設視察

瓜連駅は整備されて  
きれいになるな～



## 平成17年那珂市議会第1回定例会

平成17年度那珂市予算	2ページ
こんなことが決まりました	6ページ
常任・特別委員会レポート	8ページ
市政を問う 10議員が一般質問	9ページ
請願・陳情の審査結果	20ページ

発行 / 那珂市議会

編集 / 議会広報編集委員会

〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5

TEL 029(298)1111(代表)

FAX 029(298)6287

# 那珂市一般会計予算175億7,000万円など 新年度予算内容をチェック!!

予算特別委員会 3月9日～11日



予算特別委員会の審議風景

新年度の一般会計予算や特別会計予算などを詳細に審議するため、予算特別委員会を設置しました。委員会は12名で構成され、3日間にわたり予算を審議しました。委員会では、慎重に審議した結果、すべての新年度予算を可決すべきものとして本会議に報告しました。

今年1月に瓜連町と那珂町が合併して那珂市となり、初めての通常予算の案が執行部より提出されました。予算規模も一般会計で約176億円となり、事業内容も増加しました。これらの予算内容を詳細に審議するために12名の委員による予算特別委員会を設置しました。委員会では、3日間にわたり一般会計と8つの特別会計、水道事業会計の10会計の内容について、予算内容の資料を見ながら、執行部の担当者を変えて質疑応答を繰り返して審議をしました。審議の内容の主なものは次ページ以降に記載してあります。

- 予算特別委員会委員  
委員長 笹島 猛  
副委員長 遠藤 実  
委員 小田倉 義治、寺門 純子、蝦名 近、高畑 道英、根本 慎一、君嶋 寿男、小沼 博恭、間宮 一、萩野 敏一、秋山 一

## 平成17年度那珂市各種会計予算（前年度比較は那珂町 + 瓜連町の合計）

（単位：円）

会計区分	予算額 A	前年度予算額 B (那珂町 + 瓜連町)	比較増減額 A-B	対前年度増減率 (A/B-1)*100
一般会計	175億7,000万	176億6,000万	9,000万	0.5%減
国民健康保険特別会計(事業勘定)	45億4,400万	40億8,050万	4億2,350万	10.4%増
老人保健特別会計	44億5,500万	45億9,450万	1億3,950万	3.0%減
下水道事業特別会計	22億9,200万	23億8,800万	1,600万	0.7%減
公園墓地事業特別会計	1,140万	4,270万	3,130万	73.3%減
農業集落排水整備事業特別会計	3億9,800万	2億9,100万	1億7,700万	36.8%増
介護保険特別会計(保険事業勘定)	21億6,700万	19億8,800万	1億7,900万	9.0%増
介護サービス事業特別会計	4,450万	5,460万	1,010万	18.5%減
上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計	3億3,300万	3億5,900万	2,600万	7.2%減
合計	317億7,490万	313億7,830万	3億9,660万	1.3%増

## 平成17年度那珂市水道事業会計予算

（単位：円）

	予算額 A	前年度予算額 B (那珂町 + 瓜連町)	比較増減額 A-B	対前年度増減率 (A/B-1)*100
収益的収入	11億7,134万	11億9,828万	2,694万	2.2%減
収益的支出	11億6,125万	11億7,706万	1,581万	1.3%減
資本的収入	1億585万	1億624万	39万	0.4%減
資本的支出	6億7,837万	6億4,177万	3,660万	5.7%増



財政課は、交付税、譲与税、市債などの事務を行います



税務課は、市税の賦課徴収事務を行います

## 一般会計予算 歳入

市税の収納率向上のため、  
滞納整理の推進を

予算特別委員会の中で、市税の収納率向上についての質疑に対し、市としては収納推進室の体制の強化や全庁あげての徴収業務を実施するとともに、特に悪質な滞納者については、重点的に推進するなど関係各課と協議して、公平公正な税

行政の確保のために、種々の手法を取り入れて滞納整理に取り組みでいきたいとの答弁がありました。委員から更なる努力により税収確保のために滞納整理の推進を図るよう要望がありました。

### 一般会計予算の 歳入の概要

那珂市の平成17年度の予算は、瓜連町との合併後、那珂市として初めて編成する通常予算となりました。

一般会計予算の歳入総額は、瓜連町の約30億円の歳入を引き継いだため、予算規模は約176億円となりました。

市税は約62億円となり、わずかに増加しています。これは、所得のある妻などの市民税の均等割課税が平年度化することなどによるものです。

地方交付税は、約35億円となり、約1億円が増加しています。これは、生活保護の業務を市で行う事や、合併による諸経費の財源が交付されるため増加となります。

国庫支出金は、生活保護費負担金が約2億5千万円増、合併市町村補助金が9千万円などの増加によるものです。

県支出金は、図書館建設の財源となる電源立地地域対策補助の約8億円の増加が主なものです。

地方譲与税は、国の「三位一体改革」による税源移譲により、国の所得税の一部が譲与されるため約1億円が増加しました。

市債は、約10億円の借換え分が減となったために減額となっています。

(単位: 円)

### 那珂市一般会計歳入予算内訳 (目的別)

款名称	17年度当初 A	前年度当初			比較増減額 A-B	対前年度増減率 (A/B-1)*100
		那珂町	瓜連町	計 B		
市税	62億3,723万	55億5,855万	6億3,845万	61億9,700万	4,023万	0.6%増
地方交付税	35億3,690万	23億0,000万	11億1,600万	34億1,600万	1億2,090万	3.5%増
市債	18億5,210万	22億4,520万	4億7,590万	27億2,110万	8億6,900万	31.9%減
県支出金	15億4,960万	6億9,279万	1億5,122万	8億4,401万	7億5,599万	83.6%増
国庫支出金	13億5,609万	6億3,661万	1億7,494万	8億1,155万	5億4,454万	67.1%増
繰入金	5億5,971万	7億9,991万	4億3,062万	12億3,053万	6億7,082万	54.5%減
地方譲与税	5億5,150万	3億6,600万	6,700万	4億3,300万	1億1,850万	27.4%増
地方消費税交付金	4億3,600万	3億8,000万	6,000万	4億4,000万	400万	0.9%減
諸収入	3億9,928万	3億5,693万	6,041万	4億1,734万	1,806万	4.3%減
分担金及び負担金	2億9,689万	2億4,949万	4,186万	2億9,135万	554万	1.9%増
繰越金	2億0,000万	2億0,000万	5,000万	2億5,000万	5,000万	20.0%減
使用料及び手数料	1億9,399万	1億2,659万	4,904万	1億7,563万	1,836万	10.5%増
地方特例交付金	1億8,900万	1億6,000万	3,200万	1億9,200万	300万	1.6%減
自動車取得税交付金	1億5,190万	1億3,000万	2,470万	1億5,470万	280万	1.8%減
利子割交付金	3,150万	4,500万	1,000万	5,500万	2,350万	42.7%減
財産収入	934万	903万	30万	933万	1万	0.1%増
交通安全対策特別交付金	850万	700万	150万	850万	0	-
配当割交付金	800万	600万	400万	1,000万	200万	20.0%減
ゴルフ場利用税交付金	147万	0	146万	146万	1万	0.7%増
株式等譲渡所得割交付金	100万	90万	60万	150万	50万	33.3%減
合計	175億7,000万	142億7,000万	33億9,000万	1,766,000万	9,000万	0.5%減

一般会計予算 歳出

事務事業の見直しや経費の削減を図り、市民が求める事業へ優先的に予算配分



図書館完成予想図



瓜連駅が橋上化になります

予算特別委員会の中では、歳入の限られた財源の中で、住民が求める事務事業に対して効率的な予算配分がなされているかどうかについて、さまざまな内容にわたり質疑応答がなされました。

五台小大規模改造は次年度に実施

五台小学校の大規模改造工事が本年度予定されていたが、予算が計上されなかった理由について、厳しい財政状況によりやむを得ず次年度へ先送りをしました。

茨野住宅建築は整備時期を模索

茨野住宅建設事業についても、本年度に実施設計の予定だったが、予算が措置されていないことについては、財政上等の問題を含

め、市全体の中で民間と公営のバランスや、計画の優先順位を精査し整備時期を模索していくとの説明がありました。

要望のある

道路整備を早急に

現在、火葬場周辺関係の大きな道路整備に予算が使われており、要望のある道路すべてには対応できないが、一本でも多く実施していくとのことです。

一般会計予算の歳出の概要

民生費の増加の理由は、少子高齢化社会や景気低迷の影響を受けて、生活保護費や、国民健康保険特別会計への繰出、障害者福祉費、児童福祉費などへの予算が大幅に増加しています。

教育費は、図書館建設事業に約15億円の予算があるため増加しています。

公債費は、前年度の約10億円の借換え分が減ったため減少しています。

農林水産業費は、水田農業構造改革対策奨励補助などが減額となっています。

那珂市一般会計歳出予算内訳（目的別）

（単位：円）

款名称	17年度当初 A	前年度当初			比較増減額 A-B	対前年度増減率 (A/B-1)*100
		那珂町	瓜連町	計 B		
民生費	36億7,867万	24億4,772万	5億5,398万	30億1,707万	6億7,697万	22.6%増
教育費	33億1,544万	23億8,605万	3億1,070万	26億9,675万	6億1,869万	22.9%増
土木費	27億1,029万	22億5,231万	6億6,948万	29億2,179万	2億1,150万	7.2%減
公債費	21億3,079万	25億6,065万	4億8,560万	30億4,625万	9億1,546万	30.1%減
総務費	20億3,673万	14億7,840万	4億6,144万	19億3,984万	9,689万	5.0%増
衛生費	12億7,629万	11億2,813万	3億5,946万	14億8,759万	2億1,130万	14.2%減
消防費	10億6,707万	7億3,732万	2億1,151万	9億4,883万	5,787万	6.1%増
農林水産業費	9億3,924万	9億6,727万	1億9,843万	11億6,570万	2億2,646万	19.4%減
議会費	3億1,259万	2億1,402万	8,268万	2億9,670万	1,589万	5.4%増
商工費	1億4,858万	7,529万	5,171万	1億2,700万	2,158万	17.0%増
予備費	1,466万	2,282万	500万	2,782万	1,316万	47.3%減
災害復旧費	1万	1万	1万	2万	1万	50.0%減
諸支出金	1万	1万	0	1万	0	-
合計	175億7,000万	142億7,000万	33億9,000万	176億6,000万	9,000万	0.5%減

## 特別会計予算

国民健康保険・介護保険・下水道事業などの8つの特別会計予算を審議

国保の医療費支払いなどの事務を行います



### 国民健康保険特別会計

今後も滞納整理による  
収納率アップを

滞納整理については、ここ数年家庭訪問による徴収を更に強化するなど、収納率アップに努力が見られます。歳出では、医療費が増加しており国保運営も厳しくなっています。

### 老人保健特別会計

高齢者の増加等により  
医療費が増加

医療費が適正に請求されているが、レセプト点検を実施し、受給資格や請求金額等に過誤請求を確認しており、年間約3千万円の成果を上げています。また、健康推進課と提携して健康づくりに取り組んで医療費の削減に努力していきま

### 下水道事業特別会計

合併により事業費増加

今年度の事業内容は旧那珂町の下菅谷地区、横堀地区、向山地区、及び旧瓜連

下大賀地区の実施設計を予定しています。また事業の増加により公債費も増え、おり一般会計からの繰入も増加しています。

### 公園墓地事業特別会計

2箇所の公園墓地の  
管理運営費

那珂市で管理運営をしている墓地の維持管理事業です。墓地は戸地区の福ヶ平霊園と古徳地区の富士霊園の2箇所あります。

### 農業集落排水整備事業特別会計

鴻巣地区の整備を開始

公共下水道整備地区以外の下水道整備事業です。実施地区の処理場の維持管理費のほか、今年度より鴻巣地区整備の予算が計上されています。

### 介護保険特別会計

介護サービス利用者増  
予算も増加している

高齢者が年々増大する中、介護サービス利用が増

えており、予算額も増加しています。介護認定調査員を増員するなどの適切な予算措置をしています。

### 介護サービス事業特別会計

訪問入浴事業を廃止

那珂市では、介護サービス事業として、ケアプランを作るケアマネージャー事業、訪問介護事業、通所介護事業を実施しています。訪問入浴事業は、民間の事業者が増えたので、市の事業を廃止しました。

### 上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計

17年度中の進捗率は  
約36%を予定

上菅谷駅前地区整備の事業進捗状況は、平成16年度末で約25%、平成17年度中には約36%を予定しています。平成17年度の移転補償料は、建物移転料など2億5,630万円で13件を見込んでいます。

## 那珂市特別会計予算

(単位: 円)

会計区分	17年度当初 A	前年度当初			比較増減額 A-B	対前年度増減率 (A/B-1)*100
		那珂町	瓜連町	計 B		
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	45億 400万	33億9 200万	6億8 850万	40億8 050万	4億2 350万	10.4%増
老人保健特別会計	44億5 500万	38億2 300万	7億7 150万	45億9 450万	1億3 950万	3.0%減
下水道事業特別会計	22億9 200万	18億1 300万	4億9 500万	23億 800万	1 600万	0.7%減
公園墓地事業特別会計	1,140万	2,770万	1,500万	4,270万	3,130万	73.3%減
農業集落排水整備事業 特別会計	3億9 800万	2億9 100万		2億9 100万	1億 700万	36.8%増
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	21億6 700万	16億3 900万	3億4 900万	19億8 800万	1億7 900万	9.0%増
介護サービス事業特別会計	4 450万	5 460万		5 460万	1 010万	18.5%減
上菅谷駅前地区土地区画 整理事業特別会計	3億3 300万	3億5 900万		3億5 900万	2 600万	7.2%減
合計	142億 490万	113億9 930万	23億1 900万	137億1 830万	4億8 660万	3.5%増

# 平成17年度那珂市予算

## 医療福祉費支給条例など原案可決



平成17年第1回定例会は、3月7日から23日までの17日間の会期で行われました。

平成17年度那珂市予算関係10件、平成16年度補正予算8件、条例や規約改正関係12件、図書館資料購入契約など、合計37件の議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

### 条例

改正

6才までの子供の入院医療費を市が負担します

現在は、3才までの乳幼児の医療費は、公費で負担しています。その制度をさらに拡大して、4月より、6才までの子供が入院した場合の医療費も市で負担できるように条例を改正しました。

政治倫理審査委員報酬  
会長 日額6,900円  
委員 日額6,700円

那珂市政政治倫理条例の制定に伴い、政治倫理審査委員の報酬を制定しました。

「土地登記簿」と

「建物登記簿」は

「登記簿」に名称変更

不動産登記法の改正により従来の「土地登記簿」「建物登記簿」という名称が「登記簿」に統一されました。これにあわせて市税条例の条文整理をしました。

ふれあいセンターよこほりの使用料等を制定

ふれあいセンターよこほりが開設されたことにより、施設の使用料や管理についての条例を制定

しました。よこほりにはフットサル用の競技場も整備されています。

市の居宅介護サービスの訪問介護入浴部門を廃止

民間の介護サービス事業が充実してきたため、市が行ってきた介護サービスの訪問介護入浴事業部門を廃止するための条例改正を行いました。

公共下水道加入負担金の一括納付報奨金を引き下げ

公共下水道の加入負担金を前納した場合の報奨金を4月より引き下げました。引き下げ率は50%で、これにより、最大で20%だった一括納付報奨金が、10%となります。

## 補正予算

### 補正予算8件を可決しました

平成16年度一般会計補正予算（第8号）  
2億440万1,000円の減額 総額158億601万8,000円  
歳入は、基金繰入金等の減額です。  
歳出は、事業の執行残額の減額等です。また、繰越事業の補正もあわせて行いました。

平成16年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）  
2億7,239万6,000円の増額 総額38億4,109万3,000円  
医療給付費の支払い増加による補正です。

平成16年度老人保健特別会計補正予算（第4号）  
5,220万円の減額 総額39億5,359万円  
医療給付費の減額による補正です。

平成16年度下水道事業特別会計補正予算（第5号）  
1億311万6,000円の減額 総額19億8,525万4,000円  
下水道建設費の事業費減額等の補正です。

平成16年度公園墓地事業特別会計補正予算（第2号）  
1,261万6,000円の減額 総額1,570万7,000円  
墓地の暗渠排水工事費の残金を減額する補正です。

平成16年度農業集落排水整備事業特別会計補正予算（第4号）  
747万7,000円の減額 総額2億7,951万6,000円  
処理場建設工事などの工事費残金の補正です。

平成16年度介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）  
1億7,563万7,000円の増額 総額19億769万9,000円  
介護サービス給付費の増額による補正です。

平成16年度上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）  
20万円の減額 総額3億6,501万円  
事業費の残額の補正です。

## 人事

### 那珂市教育委員会委員

市の教育委員2名が欠員となったため、新たに2名を選任しました。



伊東 三代治 氏  
中里 67歳  
任期 H19.10.2まで



船橋 正夫 氏  
額田南郷 62歳  
任期 H21.4.9まで

### 那珂市固定資産評価審査委員

前任者1名が任期満了となるため、新たに次の方を選任しました。

任 期 H20.3.28までの3年間



高林 一雄 氏  
69歳

### 那珂市政治倫理審査会委員

那珂市政治倫理条例の制定に伴い、必要な事項の調査、審査等の処理を行うために政治倫理審査会を設置します。その委員6名を選任しました。

任 期 H19.3.31までの2年間

海野 宏幸 氏 61歳	綿引 秀栄 氏 64歳	寺門 弘道 氏 64歳	大和田 菅谷 謙 氏 66歳	高畠 直 氏 67歳	矢崎 後台 健 氏 72歳
----------------	----------------	----------------	-------------------	---------------	------------------

## 契 約

### 図書館資料購入契約

契約金額 42,945,000円  
契約相手 茨城県水戸市南町3丁目4-57  
株式会社 紀伊國屋書店 水戸営業所  
所長 柴 康明  
契約方法 指名競争入札による契約  
契約内容 図書館の図書等の資料を購入する。  
閉館は平成18年10月の予定です。

### 瓜連駅橋上化及び自由通路新設工事

契約金額 192,814,000円  
契約相手 茨城県水戸市三の丸1丁目4番47号  
東日本旅客鉄道株式会社  
水戸支社長 江川 健太郎  
契約方法 随意契約  
契約内容 瓜連駅利用者の利便性向上及び駅周辺の一体的な基盤整備のために、瓜連駅橋上化及び自由通路を新設するものです。

## 那珂市議会議員定数調査特別委員会を設置

### 調査事項

1. 議員定数に関する事項
2. その他関連する事項

地方自治法上は30人以内  
現在的那珂市定数は26人

地方自治法により、那珂市の場合は30人以内の範囲で議員定数を定めることとなっています。現在は在任特別措置により、38人の議員数となっており、現在の那珂市の議員定数は、那珂町の議員定数の26人となっています。

新市施行に伴い、市民の声を反映し、市政の意思を決定するのに適正な議員の定数を調査研究していきます。

特別委員会は18人の委員で構成され、委員長は、渡邊勝一議員、副委員長は木内良平議員が選任されました。

## 経済常任委員会

### 活力ある町づくりについて

#### 継続調査

那珂市全体の農業の実態を調査していく

当委員会では、「活力ある町づくり」をテーマに議会の閉会中も調査を続けています。その審議経過の内容についてお知らせします。

今回は、合併後、初めての委員会であり、今までの経過を踏まえ新しい那珂市としての経済常任委員会の進め方について審議をしました。

今まで活力ある町づくりということ、芳野地区まちづくりの調査研究をしてきたが、芳野地区のような住民参画の町づくりは、手法の一つであり、今後、この手法をどう生かして、新しい市の農業をどうするか、更には商業活性化をどうするかということを考えるべきだという意見がだされました。

当委員会の所管事項は、農業・商業・工業・観光とあるが、全部を調査するというわけにはいかない、今後は、特に当市の基幹産業である農業に焦点を絞り、旧瓜連町地区と旧那珂町地区における農業の実態等を視察調査した上で、那珂市として、農業に対する活力ある町づくりについての提言を考えていくということになりました。

今後も継続して委員会を開催して調査をしていきます。

## 原子力安全対策特別委員会

### 調査事項

1. 住民の安全確保に関する事項
2. 周辺の環境保全に関する事項
3. 原子力安全協定に関する事項
4. 核融合研究施設に関する事項
5. その他関連する事項

#### 継続調査

住民の生命・財産を守るため  
原子力施設等への監視を続行

原子力安全対策特別委員会は、住民の安全確保などのために議会閉会中も委員会を開催しています。今回は、安全協定に基づく監視結果について報告を受けました。

平成16年10～12月の気体廃棄物の放出状況は管理目標値以内でした

この気体廃棄物の放出状況は、原子力関連事業所（11事業所）と原子力施設周辺の安全確保及び

環境保全に関する協定に基づき、原子力施設から放出する気体廃棄物の放出状況について、四半期毎に報告があるものです。平成16年度第3四半期（10～12月）は、放出管理目標値を上回った事業所はありませんでした。この放出管理目標値は、法令で定められている値よりも厳しいレベルで設定されており、各事業所では、核種（放出物質・アルゴンなど）の放出量をこの値以下に抑えることとなっています。

委員会では、放出量について前期分と比較検討するなど、周辺の環境保全やトラブル等を未然に防ぐため、放出量の推移を注意深く監視するよう意見がだされました。

当特別委員会では、住民の生命及び財産を守るという観点から、引き続き調査研究を行うとともに、原子力施設への監視を続けていく必要があるということ、今後も継続して審議をしていきます。





## 10議員が一般質問

君嶋 寿男 議員

1. 新市における教育の取り組み方について

海野 徹 議員

1. 市政移行後に実行すると答弁した名誉市民条例について
2. 那珂市ふるさと大使について
3. 外部監査制度の導入について
4. 投票率向上について
5. 就職難に何らかの対策を
6. 特殊勤務手当等の見直しについて
7. 全小中学校への空調整備について

根本 慎一 議員

1. 小学校の教育について
2. 高齢化社会における消防救急体制について
3. 生活道路整備の方法について

先崎 光 議員

1. 自主防災組織の育成について
2. 青少年組織の育成と青少年センターの設置について

蝦名 純子 議員

1. 読書環境の整備について
2. 瓜連中学校屋内運動場について
3. 市民と協働によるまちづくりについて
4. 高齢者保健福祉計画の見直しについて

小沼 博恭 議員

1. 介護予防について
2. 防犯対策について
3. 祝祭日のゴミ収集について
4. 市道整備について

遠藤 実 議員

1. まちづくり特例市制度について
2. 障害者（児）への支援について

内山 さき子 議員

1. 幼・保一元化の推進について
2. 男女共同参画社会について
3. 市民相談室について

木村 静枝 議員

1. 福祉タクシー制度の創設を

石川 利秋 議員

1. 早戸川・大井川・両宮排水路等の改修について



# 市政を問う





瓜連中学校の体育館



北海道ふれあいの船（瓜連中学校）

新市における教育の取り組み方について  
心の教育を重要視し体験学習を推進していく

**Q**

旧瓜連町の実践例といたしまして、平成8年度から中学1年生を主体とした、4泊5日の「北海道ふれあいの船事業」が実施されていきました。自分も参加協力していく中で、子供達が5日間親元を離れ、船中、北海道の大自然の中で、協力、責任、自主性を学んでいく事を感じ、子供達の成長期に、

**A**

教育次長 本市としましては、厳しい財政を考えますと、ふれあいの船事業の実施は困難であります。その他に中学1年生を中心に行うスキー学習を伴う共同生活学習、横手市とのスポーツ少年の派遣などがあり、今後も体験学習については、推進をします。

質問事項

1. 新市における教育の取り組み方について



君嶋寿男 議員

瓜連中学校施設の環境、整備事業について  
学校全体の再配置を考へ年次計画を立てる

**Q**

瓜連中学校屋内運動場については昭和42年度に建てられ老朽化が進み、雨漏りがしております。他の中学校に比べ、広さも約半分しかありません。また、那珂市の各地区の避難場所として、公民館や学校の体育館がありますが、大きな災害の場合も考えると、早急に対応していた

**A**

瓜連中学校屋内運動場については、昭和三十九年度に建てられ老朽化が進み、雨漏りがしております。他の中学校に比べ、広さも約半分しかありません。また、那珂市の各地区の避難場所として、公民館や学校の体育館がありますが、大きな災害の場合も考えると、早急に対応していた

**A**

教育次長 屋内運動場だけではなく、学校全体の再配置を考へる必要があると考えます。平成17年には建設委員会を立ち上げ、測量調査を行います。その後、敷地を含めた総合的な基本計画構想をつくらせて年次計画を立てて進めてまいりたいと思っております。

那珂市名誉市民



名誉市民として偉業をたたえましょう

昨年提言した、名誉市民条例制定の時期は？  
平成17年度中に制定してまいります！

**Q** 平成16年度第1回定例会において、名誉市民条例制定の提言をしました。答弁では、市制施行の自治体ですべて制定されており、先賢の業績についても後世に伝承させなければならぬ、市制を敷いた時点で考慮していきな

た。手形を頂いたというか、約束を頂いた提言です。確認をさせて頂くわけですが、いつまでに条例を制定するか、その時期、具体的・明確な答弁を頂きたい。

いと述べていました。現在、那珂市となりました。

**A** 市長公室長 名誉市民条例につきましては、平成17年度中に制定してまいります。

那珂市の市民、または関係者で、多年にわたり本市の振興・発展に貢献され、市民の尊敬の的とあこがれている方を対象とし、名誉市民にふさわしい事案が生じた場合、選考委員会において審議して選定し、称号を贈り、後世に功績を伝えてまいります。と考えております。

「ふるさと大使」を選任してはどうか？

人材を探し、整った時点で制度化したい！

**Q** 今後、各自治体は激しい競争の時代となります。勝ち組となるには、人脈を構築し、あらゆる情報の先取りをし、それを自治体運営にどう生かし、役立てていくか、みずからの自治体をどうアピールしていくか、という事が鍵となるのではないのでしょうか。そこで、那珂市の宣

伝をして頂く事、いろいろの情報を教えて頂く事、関連する事で橋渡しの必要な事をお願いする「ふるさと大使」を選任してはどうか、提言を致します。市長に伺います。

のPRや人脈・情報ネットワークの構築を図る必要性は考えております。人材を探しまして、運営・設置をどのようにしていくか研究をしまして、要件が整った時点で選任し、制度化していきたいと考えております。

**A** 市長「ふるさと大使」の提言ですが、現在、人材の把握ができておりません。市



ふるさと大使で那珂市の観光PRを

質問事項

1. 市政移行後に実行すると答弁した名誉市民条例について
2. 那珂市ふるさと大使について
3. 外部監査制度の導入について
4. 投票率向上について
5. 就職難に何らかの対策を
6. 特殊勤務手当等の見直しについて
7. 全小中学校への空調整備について



海野 徹 議員



緊急自動車の進入もできない未整備生活道路



東海村の小学校での国際理解英語教室の様子

## 当市の小学校での英語教育の開始を！ 米国人を受入れて今年度より開始したい

**Q** 我国の子供達の学力は大きく低下

しており、文科省から学校現場の創意工夫や権限強化策が打ち出されている。全国の40を超える自治体では特区制度を利用した小学校英語教育や総合学習の一環での英語教育を実施し、現場の創意工夫を活かしている。当市では姉妹都市オークリッジ市との協力で中学

生の交換留学には15年の実績がある。この実績に

小学校の国際理解英語教育を加え、現場の創意工夫を発揮させると共に、姉妹都市との関係をより発展させるべきである。

**A** 教育長 国際化が進展する中で広い視野をもって異なる文化の尊重を育む教育が重要、国際理解教育を一層

推進したい。教育次長 17年度より小学校の英語活動事業を展開し英語で挨拶や歌、ゲームなど楽しみながら英語に接するようにしたい。

市長 オークリッジとの関係でテネシー大学を出た方に来て頂く。今後継続したいと考えている。

### 質問事項

1. 小学校の教育について
2. 高齢化社会における消防救急体制について
3. 生活道路整備の方法について



根本慎一 議員

## 生活道路の整備は住民の手で！ 可能だ、簡易アスファルト等を支給する

**Q** 住民にとって日常生活の中で重要な道路は身近な生活道路である。ここ数年、区長

さんから申請された道路整備は大幅に遅れており、多くの住民に不便な生活を強いていた。お年寄りや車椅子の方は散歩もできない状況である。緊急自動車も通れない未整備道路があり防災上も問題である。財政難

を克服するため地域住民による道路整備をしている自治体もある。コスト的にも、地域住民の結束上も良い効果をもたらしている。当市でも住民の手による「那珂市ふるさと道造り事業」を開始し原材料等の支給をすべきである。

**A** 建設部長 現在、平成13年から

申請された案件で完了したものは無い。法的には住民による道路整備は可能である。支給可能な材料は砕石、防塵処理用のアスファルト、作業日に応じた重機レンタル費です。

市長 地域が一丸となつて住民自らの手で道造りをする事は素晴らしい提案である。



ひたちなか市中根地区の防災倉庫

## 自主防災組織結成を地域活性化の一助に 近隣事例を調査し早期実施に努めます

**Q** 現在、那珂市で  
の自主防災組織の  
結成はゼロである。大地  
震など広域的な大災害の  
際には消防などの災害関  
係機関は十分に機能でき  
ない事態が想定され、こ  
近所同士が助け合う自主  
防災活動は大変重要で  
す。

また、子どもや女性を  
犯罪から守る防犯活動や  
ゴミの不法投棄などの監

視活動、高齢者や障害者  
に対する思いやりの活動  
など、現在希薄になりか  
けている地域コミュニティ  
を再生するきっかけ  
にもなります。県でも組  
織化に補助(上限50万円)  
しており、ひたちなか、  
常陸太田などの先進事例  
を参考にしながら、18年  
度から取り組むべきでは  
ないか。

**A** 経済環境部長  
災害時の自主防災  
組織の必要性は十分認識  
しており、平常時には地  
域住民のコミュニティの  
醸成にも有効でありま  
す。近隣市町村の実態を  
調査し、住民の理解をい  
たたくため説明会などを  
開催しながら早めの実施  
できるよう努力して参  
ります。

また、子どもや女性を  
犯罪から守る防犯活動や  
ゴミの不法投棄などの監

### 質問事項

1. 自主防災組織の育成につ  
いて
2. 青少年組織の育成と青少  
年センターの設置につ  
いて



先崎 光 議員

## 青少年組織の育成と青少年センターの必要性 高校生会の組織化と他組織の育成に努めます

**Q** 那珂市は平成15  
年9月に「青少年  
健全育成のまち宣言」(県  
内で8番目)を行い様々  
な取り組みをしてきた  
が、現在、高校生会が未  
組織であり組織化と育成  
に早急に取り組むべきで  
はないか。

また、高校生や青年が  
自由に生まれ、活動に使  
える青少年センターを設

置して、物心両面から青  
少年活動を支援してい  
く体制を作るべきでは  
ないか。

**A** 教育次長 青少  
年の健全育成は社  
会全体の責任であり、子  
ども会、高校生会、青年  
会などの活動については  
支援をしていかなければ  
なりません。特に未組織

また、高校生や青年が  
自由に生まれ、活動に使  
える青少年センターを設

となつている高校生会に  
ついては現在活動してい  
る高校生ボランティア  
等も確認しながら組織化  
に向け支援していきま  
す。

青少年センターの設置  
については、その前に組  
織づくり、組織の活性化  
が先決と考え、今後近隣  
市町村の先進事例を見  
ながら検討していきます。

### 青少年健全育成のまち宣言

1. 市民の英知を結集し、みんなで積極的に青少  
年を育成しよう。
2. よい環境をつくり、心豊かでたくましい青少  
年を育成しよう。
3. 自立の心を養い、連帯性や社会性に富む青少  
年を育成しよう。

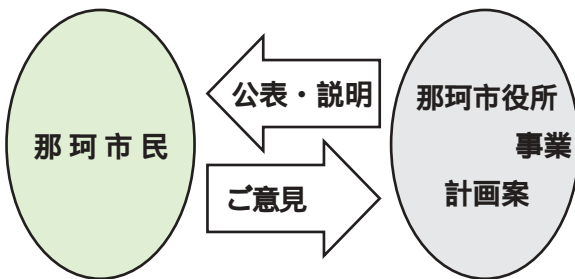
平成15年9月5日制定 那珂市



お話しを聞いたり、絵をみることで子供は成長します

### パブリックコメントとは？

市が意思決定する際の政策案の公表と説明による「公正の確保と透明性の向上による分かりやすい市政の実現」のため、市民意見の募集による「市民参加の推進」を目的とするものです。



## 心を育てるブックスタート事業の充実を 図書利用を推進し、布製バック配布を検討

**Q** 市立図書館の建設を機会に、子どもから大人まで、そして市内すべての地域で読書環境が整備されることを願う質問いたします。

ブックスタート事業は小さい頃から親子で本を介してかけがえのないひとときを持つことを支援するために始められ、心を育てる大切な事業と考えています。4ヶ月児の

育児相談時に事業の主旨を説明するとともに絵本一冊をお渡しして読み聞かせを行っております。図書館も完成しますので近隣市町村と同様に図書利用の為に布製バックも配布し、継続的に親子読書活動の推進を図る必要があると思っておりますが、いかがでしょうか。

育見相談時に事業の主旨を説明するとともに絵本一冊をお渡しして読み聞かせを行っております。図書館も完成しますので近隣市町村と同様に図書利用の為に布製バックも配布し、継続的に親子読書活動の推進を図る必要があると思っておりますが、いかがでしょうか。

**A** 市長 布製バックを既に渡していると思っております。きょう初めて現状がわかりましたのでよく検討させていただきます。

保健福祉部長 ブックスタートは、親子で絵本を楽しめる環境づくりも大切だと考え今後完成する図書館とも連携を密にして事業を推進いたします。

### 質問事項

1. 読書環境の整備について
2. 瓜連中学校屋内運動場について
3. 市民と協働によるまちづくりについて
4. 高齢者保健福祉計画の見直しについて



蝦名純子 議員

## パブリックコメント制度の確立を より良い制度のあり方について研究します

**Q** 新市まちづくり計画の基本方針に「市民との協働によるまちづくり」が挙げられております。合併の目的の一つが自己決定・自己責任の自治体づくりであり、市民の行政参画を促すならば、これからは計画等の策定にあたり広く市民に案を公表し市民の意見に配慮しながら最終案をつくることも、寄

せられた意見に対して行政の考え方を公表するパブリックコメントの手法をとるべきであると考えます。

この3月、既に次世代育成支援対策行動計画策定時にこの方法が試行的に導入されましたが、今後とも制度として実施すべきと考えますが、いかがでしょうか。

**A** 市長公室長 パブリックコメント制度は、制度の概要や導入の市町村の動向を調査した結果、住民の生の声を聴取する有効な手段だと考えています。

総合計画策定時にもパブリックコメントを検討し、今後より良いパブリックコメント制度のあり方について研究します。



転倒骨折予防教室(総合保健福祉センター ひだまり)

## 介護予防事業を早急に実施を 市民と一緒に介護予防を積極的に進めていく

**Q** 介護保険制度を安定させるためには、要介護状態に陥ることを防ぎ、要介護度を軽くするという介護予防が極めて重要であります。

新しい介護給付制度では、予防重視型で、施設給付を見直し、新たなサービス体系の確立や質の向上などの見直しを行います。内容は、軽度の要介護者を対象に、筋力

向上、栄養改善指導などの新サービスや、地域支援事業では、介護を必要としない高齢者に、転倒骨折予防事業を行う計画であります。早急に健康増進計画を策定し早急に介護予防に取り組むべきである。

**A** 保健福祉部長  
介護保険制度の見直しにより、18年度よ

り、高齢者を対象とした介護予防事業が介護保険制度に新たに位置づけられる予定であり、事業実施する場合、専門指導員も必要になります。

市長 高齢者保健福祉計画の策定期間であり、計画をし、住民の皆さんと一緒に介護予防を積極的に進めてまいりたいと考えております。

### 質問事項

1. 介護予防について
2. 防犯対策について
3. 祝祭日のゴミ収集について
4. 市道整備について



小沼博恭 議員

## 各地域の防犯活動団体への助成、補助を

### ある程度の助成、補助は当然

**Q** 防犯対策について、地域では今、自警団といった名称の団体をつくり、各地域で自主的に防犯活動、パトロールをやっております。自分のところの地域や子供を守るという地域があちらこちらに出来ております。このように那珂市においても、新たに活動しようとする団体が出てきております。市

長は「市民の生命と財産を守るために、体制づくりを支援、防犯対策の強化推進に努めてまいります」と言っており、行政として支援を講じていくのか、補助、助成を考えているのか。

**A** 経済環境部長

今後、活動団体の増加及び支援要望が予想されますが、地区の実

情、既存活動団体や関連自治体等を考慮し、補助、助成のあり方を検討していく。

市長 防犯対策につきましては、人一倍考えており、那珂署と連携をとり監視の目を光らせております。地域は自分で守るのが原則であります。ある程度の助成、補助は当然だと思っております。



地元の皆さんがパトロールをしています(福田地区)

まちづくり特例市の概要

人口10万人以上の市(合併による新市は5万人以上)において下記(1)の分野を含む1分野以上の県の事務権限を市に委譲する。特例市の指定は平成18年度まで。

- (1) 個性豊かなまちづくり(7法令に基づく98事務)  
農地転用の許可、開発行為の許可、都市計画事業地内の建築の許可など
- (2) 住み良いくらしづくり(7法令に基づく44事務)  
身体障害者手帳の交付、認可外保育施設に対する立入検査、グループホームの指定など
- (3) 活力ある産業づくり(8法令に基づく64事務)  
各種計器類の立入検査、電機用品販売事業者に対する立入検査、商工会の設立の認可など
- (4) 快適な環境づくり(8法令に基づく121事務)  
騒音を規制する地域の指定、汚水等を排出する事業場への立入検査など



菅谷西学童保育所

まちづくり特例市制度を導入してはどうか  
期限内に協議し、結論を出していく

**Q** 合併して市制を  
施行し、今後ま  
ます多様化する住民ニ  
ズに対応することが必要  
です。そのため、県の権  
限を市へ移譲させる「ま  
ちづくり特例市」制度を  
導入してはどうでしょう  
か。この指定を受けれ  
ば、市役所が申請窓口と  
なる身障者手帳の交付や  
農地転用許可、開発行為

の許可などについて、一  
連の手続きが市の自主判  
断にゆだねられることに  
なります。その結果、他  
市の例によりますと、身  
障者手帳の交付等に要す  
る日数が従来50日位だっ  
たものがその半分の25日  
位に短縮したようです。  
このように、事務処理の  
迅速化が可能になり、行  
政サービスが向上する同

制度を導入していただき  
たい。

**A** 市長 まちづく  
り特例市の指定を  
受けることは、住民サー  
ビス向上の観点から、本  
当に重要な選択と思いま  
す。今後、人件費等の問  
題を解決し、準備した上  
で、期限内に協議し結論  
を出していきたい。

なる身障者手帳の交付や  
農地転用許可、開発行為

の許可などについて、一  
連の手続きが市の自主判  
断にゆだねられることに  
なります。その結果、他  
市の例によりますと、身  
障者手帳の交付等に要す  
る日数が従来50日位だっ  
たものがその半分の25日  
位に短縮したようです。  
このように、事務処理の  
迅速化が可能になり、行  
政サービスが向上する同

制度を導入していただき  
たい。

質問事項

- 1. まちづくり特例市制度について
- 2. 障害者(児)への支援について



遠藤 実 議員

養護学校と地域の小中学校との連携推進を  
子供や保護者の要望を尊重し、連携を図る

**Q** 障害児が今住ん  
でいる地域の中で  
よりつながりを持つた  
めに、市内の小中学校と近  
隣の養護学校との交流を  
推進してはどうでしょう  
か。また、障害児の一時  
預かり体制を整備するた  
めに

始めるファミリーサポー  
トセンター事業を活用  
し、協力会員に預かって  
いただいてはどうです  
か。4月から始まるデ  
イサービス施設での一時  
預かりは可能ですか。

保健福祉部長 常時  
の受け入れは、受付時の  
受け入れ態勢が難しい  
が、随時の交流は可能で  
す。即時対応は難しい  
ですが、今後の需要の動  
向を見て検討します。

小学生の障害児は、各  
小学校区で実施している  
学童保育施設で保育でき  
ませんか。今年度から

**A** 教育次長 養護  
学校に通う子供や  
保護者の要望を尊重し  
て、養護学校と地域の学  
校との連携を図ります。

介護者の負担軽減や必要  
な時間確保については  
ショートステイ等の利用  
によって対応します。





戸多幼稚園の年長さん

## 新市として幼保一元化の推進を

### 幼保一元化を推進する委員会を設立し進める

**Q** 少子化時代の到来の中で子供や家族の多様なニーズにこたえるため、地域の実情において幼稚園、保育所の連携強化、施設の共用化など、弾力的な運営を図るため、保育所と幼稚園の機能をあわせ持った施設にすべきということですが、那珂市において幼稚園は公立8、私立3の11ヶ所、保育所が公立

2、私立4の6ヶ所ありますが、特に公立幼稚園が平成16年1園を閉園しました。4才児、5才児とも10人に満たない幼稚園がまだ2ヶ所あります。保育所は定員に対して110・2%の入所になっております。那珂市として、幼保一元化をどのように進めていくのか伺います。

**A** 教育次長 保育所を管轄している

社会福祉課と学校教育課の間で連絡調整を図りながら、幼保一元化を推進する委員会の設立の準備を進めております。

教育長 幼児教育に重点を置き、幼稚園と保育所施設との区別なく、一元的に、園の動向を考慮しながら取り組んでいきたい。

#### 質問事項

1. 幼・保一元化の推進について
2. 男女共同参画社会について
3. 市民相談室について



内山さき子 議員

## 男女共同参画社会実現のため女性センターを

### 活動、交流の拠点の必要性は認識している

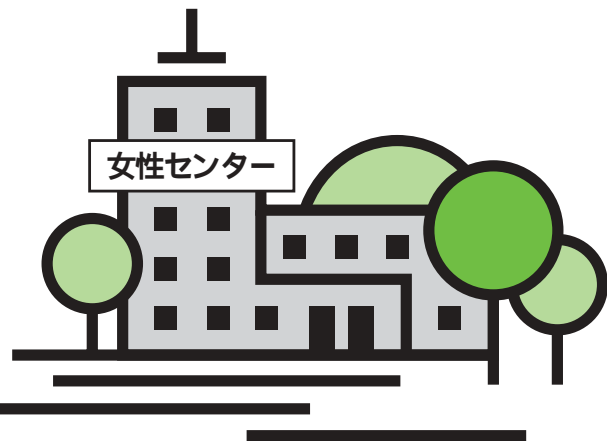
**Q** 平成14年3月那珂町男女共同参画プランを策定し男女のつくり上げる未来の那珂町を基本理念に基づき、男女共同参画社会の実現に向け諸施策を展開してきています。そこで地域の女性活動や交流の場として、女性センターの必要性を平成11年3月の議会で質問致しました。例えば、人の集まるシヨッピ

ングセンターの様な場所に設置してはどうか。女性のエンパワーメントの拠点となりますし、女性のネットワークを広げ、女性の人材養成をバックアップする重要な核となる施設です。本来ならば男女共同参画センターと呼ぶのですが、是非とも設置していただきたい。

**A** 市長公室長 女性問題に関する市民の皆さんの自立的活動、交流の拠点となるセンターの必要性については認識しているが、現在の厳しい財政状況を踏まえると難しいと考えます。

市長 必要性は考えている。新市まちづくり計画で既存の施設の有効利用ができる様に考えてい。

女性センター



女性センターを設置してある自治体もあります



那珂市を循環している「福祉バス」

**Q** 今年度は介護保険の見直しで、国は介護給付費を抑制するために施設から地域へ介護を移そうとしています。高齢者が地域で暮らすには行政が中心となつて、高齢者の外出支援をしていく必要があります。市が行った要介護認定者に対するアンケート調

査では、困っていることとして多かったのは、病院への通院、買物、話し相手です。このような高齢者の要求を実現するには今までの移送サービスだけでは十分ではありません。運営協議会を立ち上げ許可を取るにも年月がかかります。すぐできるのは「福祉タクシー」だと思いが市長の見解を伺います。

**A** 市長 現在高齢者や障害者の利便性向上のため福祉バスを運行しています。バスの本数や通院場所など、きめ細かな対応が求められています。市では「福祉タクシー制度」も含めて、早急に運営協議会を立ち上げ外出支援サービスができるようにしていきたいと考えています。

**「福祉タクシー制度」で早急な対応を  
それも含めて運営協議会を立ち上げる**



外出支援サービスで貸出しているリフト車

**Q** 「福祉タクシー制度」については、以前にも一般質問で取り上げたことがあります。が、その時の答弁では「外出支援サービス事業を立ち上げて対応する」というものでした。現在その利用状況とそれを利用できない障害者の移送サービスはどうなっているか伺います。

**A** 保健福祉部長 「外出支援サービス事業」を利用できるのは、車椅子の人で、平成15年度の利用者は21人です。その他の障害者の移送サービスは、NPO法人の利用やボランティアが行っています。しかし、平成18年4月からは法の改正により有償で移送を行う時は許可制とな

り、それには市町村が主宰する運営協議会（タクシー業界代表や福祉関係代表で構成）で協議することが必要です。NPO法人等が引き続きサービスを提供できるように那珂市においては平成17年度中に運営協議会を立ち上げる体制がとれるように支援していきたいと考えています。

**障害者の移送サービスは  
どうなっているか  
外出支援サービス・NPO・ボランティアで**

**質問事項**  
1. 福祉タクシー制度の創設を



木村静枝 議員



両宮排水路の下流の大井川

## 両宮排水路及び大井川の早期暫定改修を 関係機関との協議に入ります

**Q** 市街化区域及び排水路周辺の急激な宅地化に伴い、短時間の集中豪雨でも早戸川への一極集中により、両宮排水路及び大井川周辺等において長年に渡り、出水のたびに都市災害や田畑に莫大な被害を出しております。そこで、庁内において関係各課と連携を図り、また、県や関係機関とも積極的に協議や

調整を行い実施計画の策定を図り、さらに、整備の大幅な遅れを一日も早く取り戻すために改修工事に取り組み、市の基幹産業である農業の経営や都市計画事業等の被害軽減を図るべきではないか。

**A** 都市計画課長  
実施計画の策定については、早戸川暫定整

備の進捗状況を見極めながら、また、他事業との調整を図り、さらに財政状況等を勘案し、できるだけ早い時期に実施計画の策定ができるように努力していきたいと思っております。また17年度から内部協議に入り、関係機関と協議に入るための問題を精査する作業に着手したいと思っております。

### 質問事項

1. 早戸川・大井川・両宮排水路等の改修について



石川利秋 議員

## 明確な理念と具体的な責任のある政策を できる限り迅速に整備改修に努めます

**Q** 平成5年度に両宮排水路改修計画が策定され、翌年の施政方針において、前町長は浸水被害に見舞われていることから、将来的な土地利用を考慮した河道改修を年次的に進めてまいりますと述べております。しかし小宅市長は河道改修を継続しておりません。さらに計画書はロッカーに眠っており総

合計画も絵に描いた餅であります。市政に求められているのは、明確な理念と具体的な責任ある政策であります。安全で安心して暮らせる町の実現を目指すべきではないですか。

**A** 市長 集中豪雨水路や大井川周辺の出水が住民生活に不安を与え

ていることについては、深く受け止めております。しかし、事業の実施には莫大な費用を要します。今後は各種事業との調整をはかり、できる限り迅速に両宮排水路の整備改修に努めてまいります。また、早戸川改修についても引き続き県、関係機関等に対し積極的に要望してまいります。



宮の池から流れている両宮排水路

# 請願・陳情の審査結果

平成17年第1回定例会では、3件の請願と陳情を審議しました。

## 市道8-2908・8-2909号線の整備に関する陳情

陳情趣旨は、那珂市菅谷一ノ関地内の市道8-2908、8-2909号線の側溝改修とU字側溝の蓋掛け及びアスファルト舗装工事の実施を求めるといものです。

この市道は、平成15年9月に地元の一ノ関区長と地域代表者より、当時の那珂町に対して、道路整備事前協議書が提出されており、那珂市ではこの協議書に基づき、道路整備工事を発注しており、まもなく整備が完了する予定であるとのこと。

委員会では、陳情内容は道路の整備を求めているものであり、今現在、現実に整備が行われていることから、採択すべきであるとの意見がだされ、採決の結果、全員異議なく、採択すべきものと決定いたしました。

また、市の道路整備に関しては、市では那珂市道路整備基準により申請者及び区長が市長に対し、市道拡幅改良整備事前協議書を提出することが前提となっている。今回の陳情は一個人による陳情であり、このような個人による陳情の取り扱いを今後どのようにするか検討を要するとの意見がありました。（建設常任委員会）

陳情者 那珂市菅谷4576 - 14  
川又 義雄

採 択

## 地方財政の拡充を求める請願書

請願の趣旨は、政府は「三位一体の改革」の中で、国庫補助負担金や地方交付税の削減を実施していく方針である。地方の行政運営を円滑に推進させて住民福祉の向上を図るために、地方交付税など一般財源の削減を抑制する旨の意見書提出を要請するというものです。

委員会では、請願の趣旨は理解できるが、今回の請願と同じ趣旨の陳情が、昨年6月定例会で採択されて意見書を国へ提出している経緯から勘案して、この請願は採択すべきものであるが、再度、意見書を提出する必要はないとの意見があり、採決の結果、全員異議なく採択とすべきものと決定した。（総務常任委員会）

請願者 那珂市中台485 - 9  
県民要求実現茨城共同運動  
「ひたちなか・那珂・東海」地域連絡会  
代表者 川村 孝三

採 択

## 北朝鮮による拉致事件について最も詳しく記述している中学校公民教科書の採択を求める陳情

陳情の趣旨は、北朝鮮による拉致事件についての記述が最も多い教科書を採択すること、また、国家主権や我が国の安全と防衛、領土問題の意義を説いている教科書を採択することを求めるといものです。

委員会では、教科書の採択については、教科書の忠実性・公平性・正確性を重要視するという観点から、拉致事件が記述されている教科書は1社しかなく、採択が決まってしまうと、選ぶこともなく決定してしまうため疑問であるとの意見がありました。また、教科書採択は、教育現場に任せ、教育関係者の自主的な判断によって決めるべきものであり、政治の側が決めるものではない、という意見も出されました。採決の結果、採択とすることに対し、全員異議ありということで、不採択とすべきものと決定しました。（教育厚生常任委員会）

陳情者 水戸市大塚町1908 - 1  
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会  
『救う会いばらき』  
代表幹事 松尾 秀雄

不採 択

## 請願・陳情の書式例

<書式例>

についての請願（陳情）

紹介議員 印  
（陳情は紹介議員不要）

（要旨）……………  
……………  
……………

平成 年 月 日  
請願（陳情）者 住所……………  
氏名……………印  
TEL……………

那珂市議会議長あて



# 議会トピックス

平成17年1月～3月



水戸の梅大使が観光PRに訪問

議長室で梅大使と渡辺水戸市副議長、福田議長

1月28日

水戸の梅大使が、水戸市議会渡辺副議長の案内で、偕楽園の観梅の観光PRのために、那珂市議会を訪れました。



小学生が議場内を探検

菅谷西小学校の2年生

2月8日

菅谷西小学校の2年生が、那珂市役所を訪れました。議場の中も珍しそうにキョロキョロしながら見学していきました。



長年の議会活動に対し、感謝状が贈呈されました

感謝状を贈呈された議員

3月7日

長年にわたり議会制度の高揚と地域の振興への寄与に対し、全国町村議会議長会より感謝状が贈呈されました。15年以上在職議員として(寺門和雄、岩上昌和、加藤直行、石川利秋、木村静枝)

福田耕四郎議長は、茨城県町村議会議長会の副会長としての功勞に対し感謝状が贈呈されました。

## 編集後記



広報編集委員長

笹島 猛

3月定例議会は、合併後、初の議会となりました。今年も厳しい財政状況の中、平成17年度の予算を慎重審議の結果、可決しました。今後、議会としても、限りある予算を有効に執行していくよう厳しい目を光らせ、住民サービス向上のため努力してまいります。さて、今回から表紙が変わったことに、お気づ

広報編集委員会

委員長 笹島 猛

副委員長 高畑 道英

委員 中村 恵子

委員 海野 壽子

委員 君嶋 徹

委員 先崎 光

きになったでしょうか。創刊号から季節ごとに彩色を変え、四季の花を添えてみました。見る楽しみもある議会だよりのスタートです。これからも、市民の皆様から心待ちされるような、そして分かりやすく、楽しみながら読んでいただけるような、紙面作りを目指していきます。



広報編集委員会

「那珂市議会だより」の広報編集委員会です。議長と広報編集委員で、発行までに2回の委員会を開催します。